達人プラス touch

操作マニュアル

達人プラス touch には様々な機能をご用意しております。
機能をご理解頂き、日々のご運用を行って頂きますようお願い申し上げます。
各リンクをクリックして頂くと説明ページへ移動します。

株式会社ナルコーム

目次

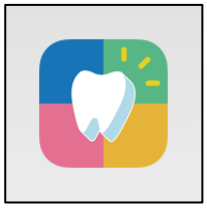
＜院内で使用する場合＞

メイン画面について 1
プラーク 2
　プラーク検査入力 3
ポケット 4
　ポケット検査入力 5
設定の引き継ぎについて 6
口腔内情報 7
　口腔内情報入力 8
問診入力 9
画像一覧 10
　撮影 11
　画像編集 12
検査リスト 14
検査歯設定 15

＜訪問診療など外出先で使用する場合＞

プラーク・ポケット 16
画像一覧 18

メイン画面について



達人プラス touch のアイコンをタップすると、メイン画面が起動します。





プラーク検査が起動します。



ポケット検査が起動します。



口腔内情報が起動します



問診入力を起動します。



患者さんごとの画像一覧が表示と、静止画の撮影ができます。



検査したデータの一覧が表示されます。



接続の設定画面です。通常は使用することはありません。

プラーク

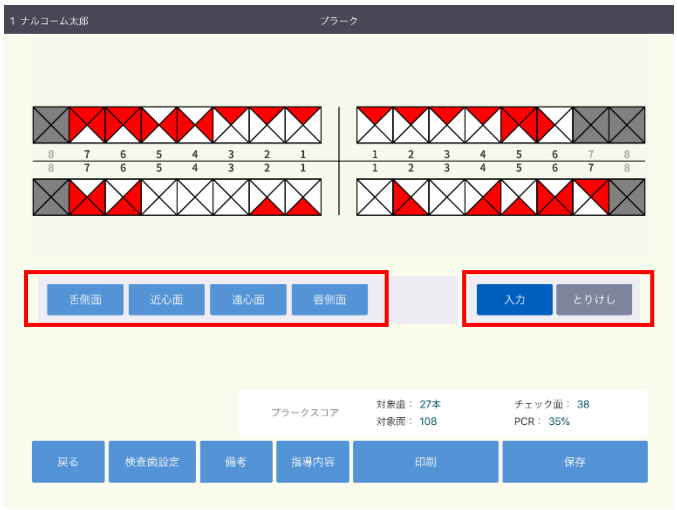


メイン画面よりプラークをタップします。

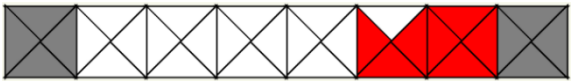


A. カルテ番号を入力し、Enter をタップして患者さんを呼び出します。
B. 検査日を指定して下さい。（変更しない場合、端末の本日の日付になります。）
C. 担当医師・検査者を指定して下さい。
D. 現在の時間が表示されています。変更する場合は、時間を指定して下さい。
E. 前回の検査データを参照する場合は する を、しない場合は しない をタップして下さい。
F. 経緯グラフの対象とする場合は 対象 を、対象としない場合は 非対象 をタップして下さい。
G. 検査歯設定 をタップすると検査歯設定が起動します。（検査歯設定は達人プラスマニュアル 3-3 をご参照ください）
H. 検査開始 をタップすると検査画面が起動します。

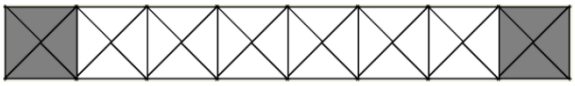
プラーク検査入力



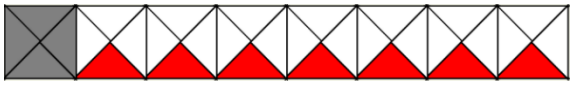
入力 をタップし、ボックスをなぞるとボックスが赤くなりデータが入力されます

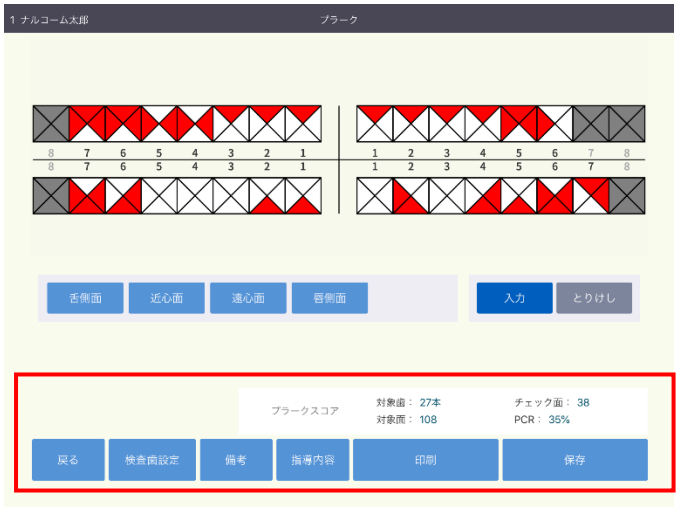


とりけし をタップし、ボックスをなぞるとボックスが白くなりデータが削除されます。



舌側面 近心面 遠心面 唇側面 より、タップした面のプラークを一括で入力することができます。





プラークスコア に、入力されたプラークスコアが表示されます。

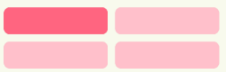
戻る をタップするとメイン画面に戻ります。

検査歯設定 をタップすると検査歯設定が起動します。
（検査歯設定は達人プラスマニュアル 3-3 をご参照ください）

指導内容 ・ 備考 をタップすると、入力画面が起動します。入力する文章を左側より選択し、保存 をタップして下さい。（文章は達人プラス各種設定より登録できます。）



※端末により表示が全顎の場合と1/4 顎の場合がございます。

 より、入力する顎を選択できます。

印刷 をタップするとデータが保存され印刷されます。
印刷せず保存する場合は 保存 をタップして下さい。

【印刷する際の注意】
●達人プラス親機にてプリンタ選択及び、デフォルト印刷設定が必要です。
●達人プラス親機で達人プラスが起動している必要があります。
（縮小化でもいいので起動しておいてください）
※設定マニュアルをご参照下さい。

※診療終了後は、必ずアプリケーションを終了して下さい。
検査日が前日のままになってしまう可能性がございます。

ポケット

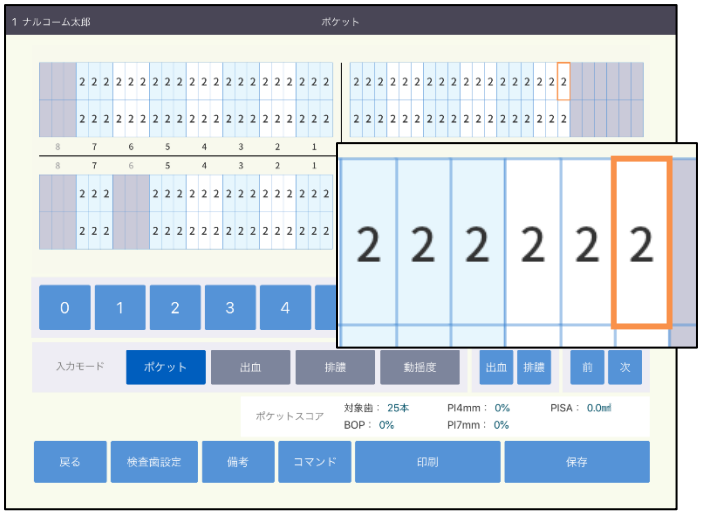


メイン画面よりポケットをタップします。



A. カルテ番号を入力し、Enter をタップして患者さんを呼び出します。
B. 検査日を指定して下さい。
C. 検査者を指定して下さい。
D. 1 点法・4 点法・6 点法よりポケット測定法を選択して下さい。
E. 出血・排膿の測定を 歯単位 で行うか 部位単位 で行うか選択できます。
F. 出血・排膿の入力を 先入力 ・ 後入力 から選択できます。
G. 測定順を選択できます。
H. 前回の検査データを参照する場合は する を、しない場合は しない をタップして下さい。
I. 出血のみ検査する場合は ON を、通常のポケット検査の場合は OFF をタップして下さい。
J. 検査開始 をタップすると検査画面が起動します。
K. 検査歯設定 検査歯設定が起動します。（検査歯設定は達人プラスマニュアル 3-3 をご参照ください）

ポケット検査入力



ポケット が選択された状態で数字をタップすると、 で選択されている欄に数値が入力されます。

出血 排膿 をタップすると、出血・排膿がそれぞれ入力されます。出血・排膿の両方が入力されると、色が変わります。

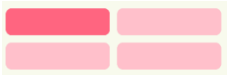
また、 出血 排膿 をタップすると出血・排膿の入力画面に切り替わります。
タップした欄に色が付き、出血・排膿がそれぞれ入力されます。



戻る をタップするとメイン画面に戻ります。
検査歯設定 をタップすると検査歯設定が起動します。
（検査歯設定は達人プラスマニュアル 3-3 をご参照ください）

備考 をタップすると、入力画面が起動します。入力する文章を左側より選択し、保存 をタップして下さい。
（文章は達人プラス各種設定より登録できます。）



※端末により表示が全顎の場合と1/4顎の場合がございます。

より、入力する顎を選択できます。

【印刷する際の注意】
●達人プラス親機にてプリンタ選択及び、デフォルト印刷設定が必要です。
●達人プラス親機で達人プラスが起動している必要があります。
（縮小化でもいいので起動しておいてください）
※設定マニュアルをご参照下さい。

印刷 をタップするとデータが保存され印刷されます。
印刷せず保存する場合は 保存 をタップして下さい。

※診療終了後は、必ずアプリケーションを終了して下さい。
検査日が前日のままになってしまう可能性がございます。

設定の引き継ぎについて



達人プラスを使用しているコンピュータの達人プラス各種設定のプラーク・ポケット設定にて下記の項目が反映されます。

達人 touch





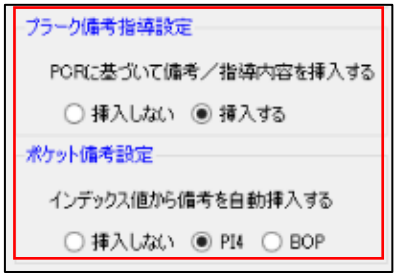
※歯肉退縮初期値・根分岐部設定はコマンドより歯肉退縮・根分岐部を選択した際に反映されます。

※備考設定は備考を選択した際に反映されます。

達人プラス各種設定







※変更した場合は、達人プラス touch を再度立ち上げ直して下さい。

口腔内情報

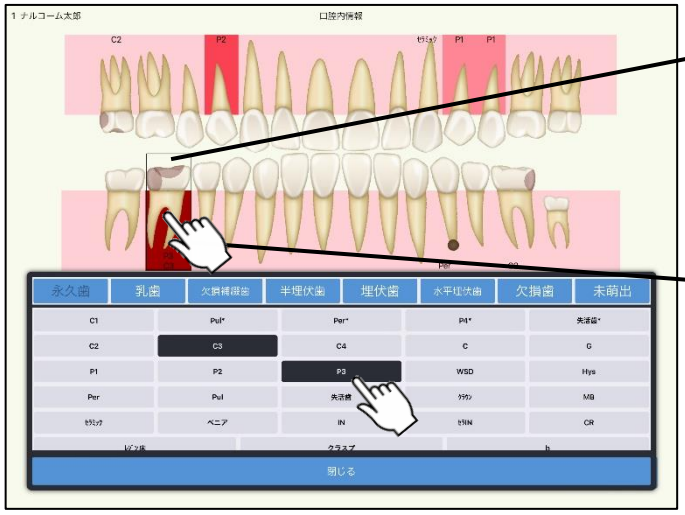


メイン画面より口腔内情報をタップします。



A. カルテ番号を入力し、Enter をタップして患者さんを呼び出します。
B. 検査日を指定して下さい。（変更しない場合、端末の本日の日付になります。）
C. 担当医師・担当衛生士を指定して下さい。
D. 前回の検査データを参照する場合は する しない場合は しない をタップして下さい。
E. 検査開始 をタップすると検査画面が起動します。

口腔内情報入力



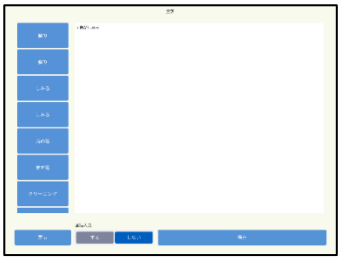
1. 変更したい歯をタップしてください。



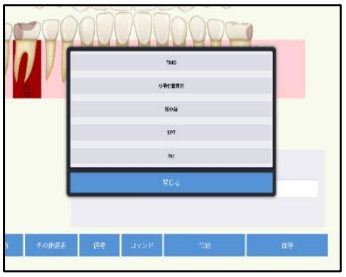
2. 歯牙を選択し、病名・補綴物をタップします。クリアする場合は、もう一度同じ病名・補綴物をタップすることによりクリア出来ます。
（病名・補綴物はマスタの登録は達人プラス各種設定「マスタ設定」へ）



3. 戻る をタップするとメイン画面に戻ります。
主訴 備考 をタップすると入力画面が起動します。入力する文章を左側より選択し、保存 をタップして下さい。（文章は達人プラス各種設定より登録できます。）



その他病名 をタップするとリストが起動します。
該当する病名を選択してください。



期間・回数はタップすると選択できます。



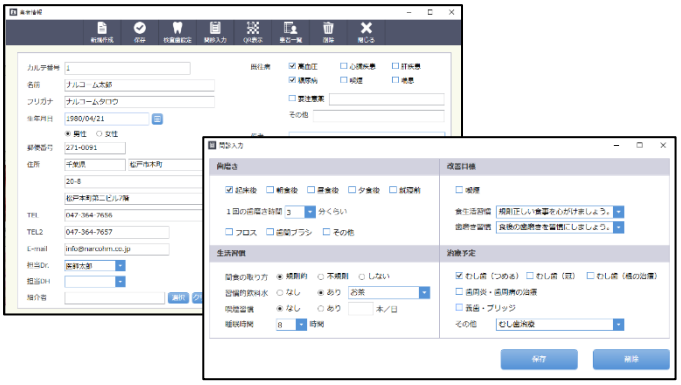
コマンド をタップすると永久歯、乳歯、欠損を一括入力ができます。
印刷 をタップするとデータが保存し印刷されます。
印刷せず保存する場合は 保存 をタップして下さい。

※端末により表示が全顎の場合と1/4顎の場合がございます。
より、入力する顎を選択できます。

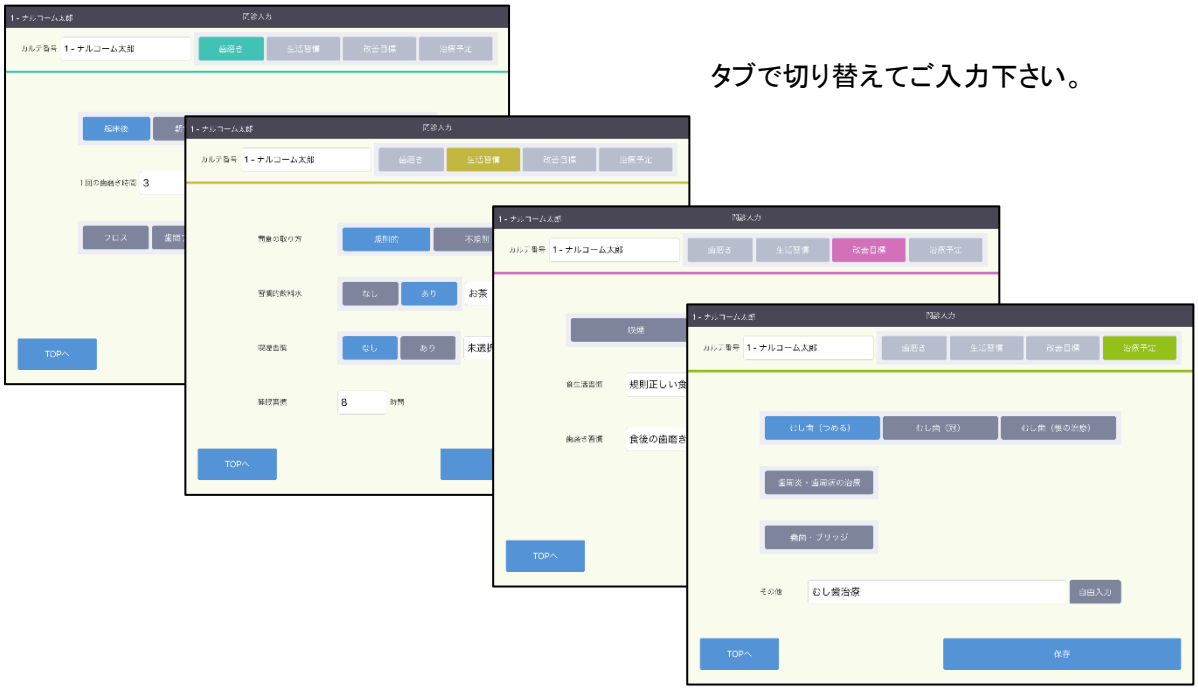
【印刷する際の注意】
●達人プラス親機にてプリンタ選択及び、デフォルト印刷設定が必要です。
●達人プラス親機で達人プラスが起動している必要があります。
（縮小化でもいいので起動しておいてください）
※設定マニュアルをご参照下さい。

問診入力





達人プラスの患者マスタに反映されます。
また、プラーク・ポケットの歯科疾患レイアウトにも反映されます。



タブで切り替えてご入力下さい。

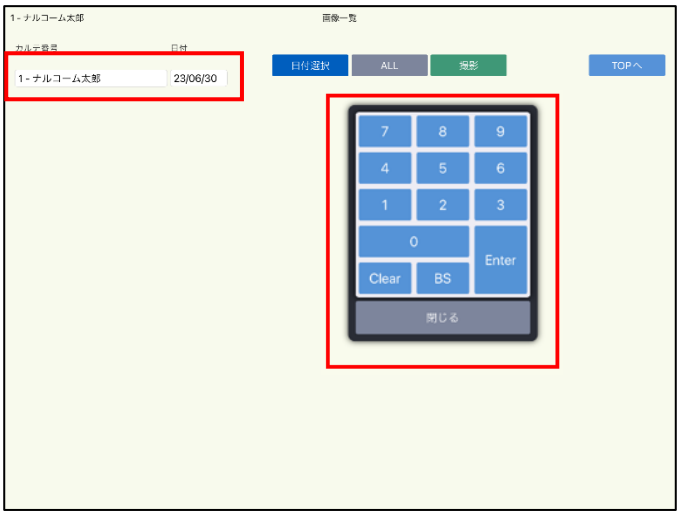
ご入力後保存をクリックして下さい。

画像一覧

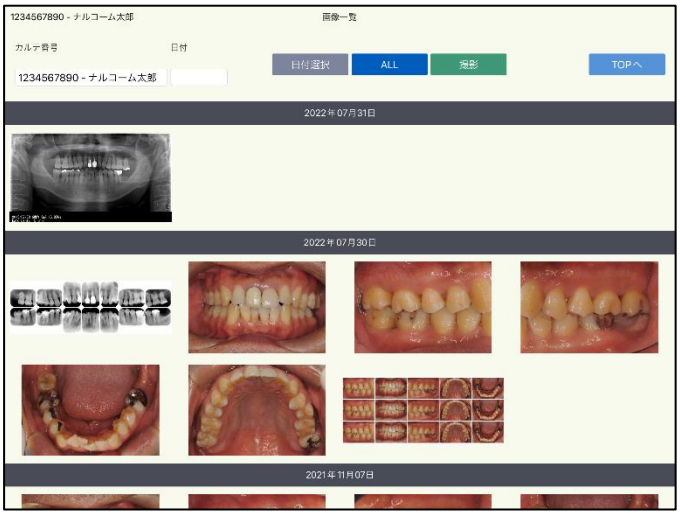
※達人 6Lite の方は使用できません。



メイン画面より画像一覧をタップします。



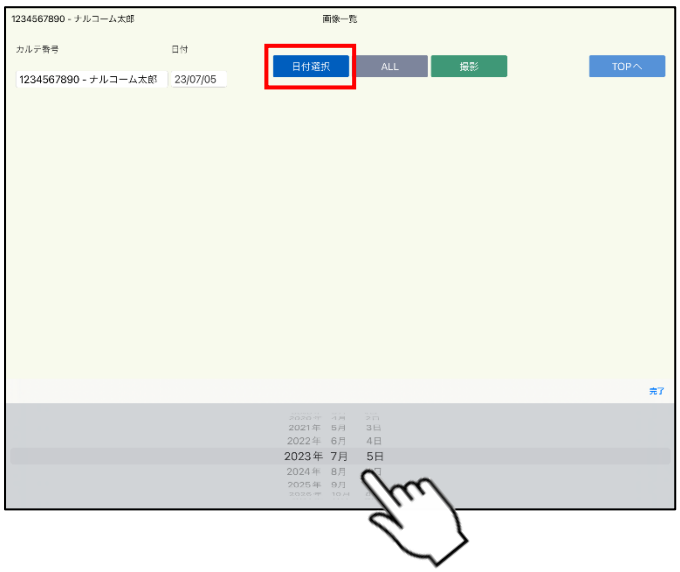
カルテ番号欄をタップし、画像を表示させたい患者さんのカルテ番号を入力後、Enter をタップしてください。



ALL をタップすると患者さんの画像が一覧で表示されます。

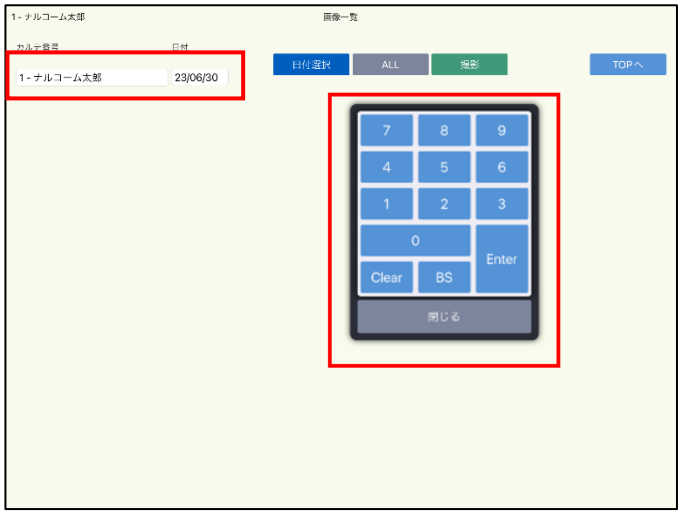
※日付が新しい順で 200 枚までの表示となります。

※ALL で表示されないもの（200 枚以降）は、日付選択より該当の日付をご選択下さい。



日付ごとに画像を表示させる場合は 日付選択 をタップした後、日付を選択して下さい。

撮影



カルテ番号欄をタップし、撮影したい患者さんのカルテ番号を入力後、Enter をタップしてください。



撮影 をタップすると、端末の撮影画面が起動します。
端末任意の方法で撮影をしてください。

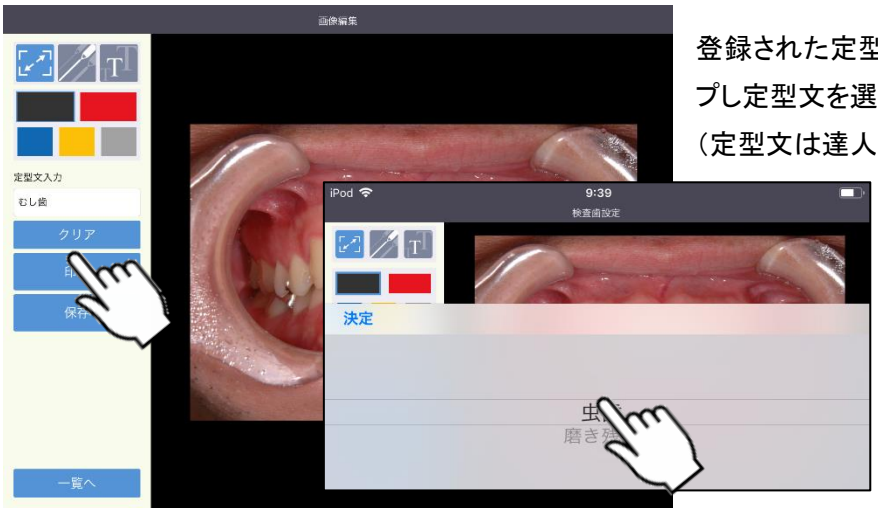


撮影後、問題なければ写真を使用をタップしてください。
タップすることで自動的に保存されます。

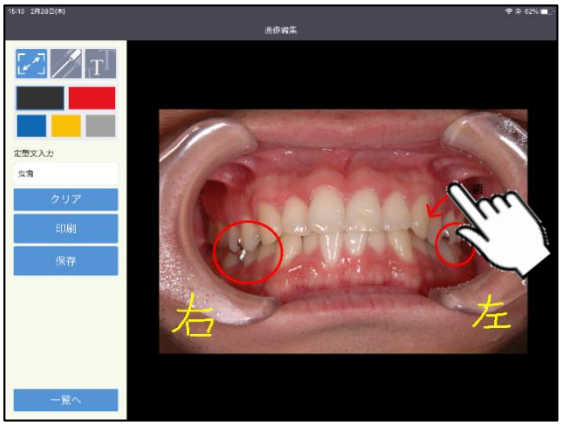
画像編集

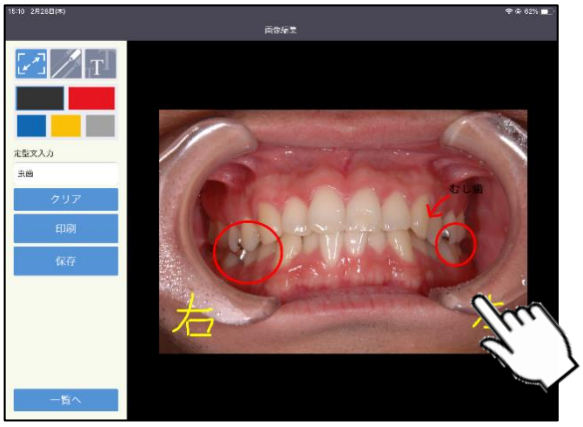


編集したい画像をタップします。



登録された定型文を入力する場合は、定型文入力をタップし定型文を選択して下さい。
（定型文は達人プラス各種設定より登録できます。）



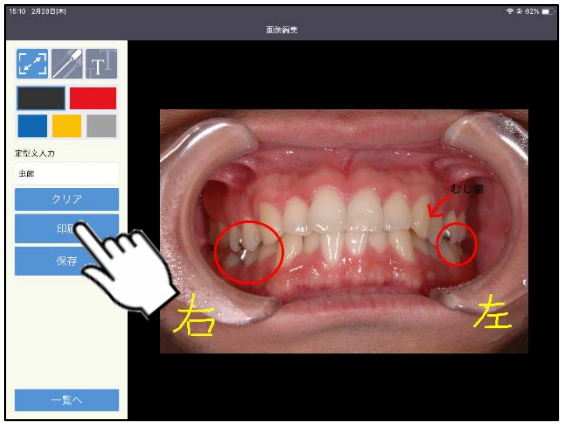


を選択し、入力箇所をタップして下さい。
タップした箇所に定型版が入力されます。
を連続してタップすると、文字の大きさを変更できます。

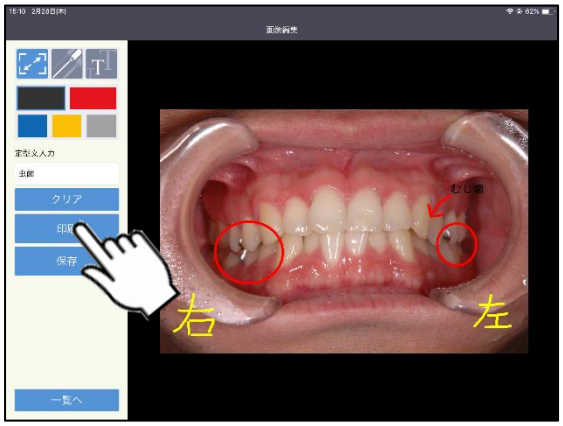
画像へ自由曲線を書き込む場合は をタップし、文字や図を書き込んで下さい。
を連続してタップすると、文字の太さを変更できます。

※文字の色は、黒・赤・青・黄色・グレーの 5 色から選択することができます。





画像の編集後、 印刷 をタップすると画像が保存され印刷されます。



印刷せず保存する場合は 保存 をタップして下さい。
※1/4 顎表示の端末では画像印刷はご利用頂けません。全顎表示サイズ（iPad 等）の場合のみ画像印刷機能をご利用頂けます。

【印刷する際の注意】
●達人プラス親機にてプリンタ選択及び、デフォルト印刷設定が必要です。
●達人プラス親機で達人プラスが起動している必要があります。
（縮小化でもいいので起動しておいてください）
※設定マニュアルをご参照下さい。

検査リスト



メイン画面より検査リストをタップします。



保存したデータが一覧で表示されます。

再送信 をクリックするとデータが再度コンピュータへ送信されます。

検査 をクリックすると検査画面を確認できます。

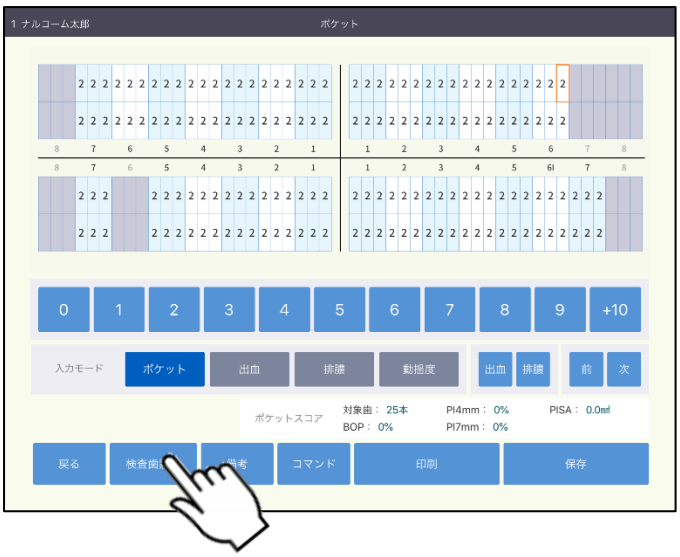
一覧から削除する場合は 削除 をクリックして下さい。

全て削除 をクリックするとリスト内のデータが全て削除されます。

過去のデータは定期的に削除して下さい。

TOPへ をクリックするとメイン画面へ戻ります。

検査歯設定



検査は設定より検査する歯を任意で設定できます。
プラーク・ポケットの画面および検査画面より、
検査歯設定 をクリックして下さい。



検査歯設定の画面が起動します。
変更する場合は下記をタップし、対象の歯をタップして下さい。タップした歯の検査歯設定が変更されます。





全顎永久歯 全顎乳歯 全顎欠損 をタップすると、すべての歯が選択した項目に切り替わります。

保存 をクリックすると検査歯設定が保存されます。

※検査歯設定は達人プラスで設定した検査歯情報が反映します。
※達人プラス touch で変更した場合、達人プラスの検査歯情報も変更されます。

＜訪問診療など外出先で使用する場合＞

プラーク・ポケット



1. カルテ番号を入力し、Enter をタップして患者さんを呼び出します。検査開始をクリックして下さい。



2. 入力せずに、保存をクリックして下さい。
入力していない状態で一旦、コンピュータ側にデータが保存されます。
※この間にコンピュータ側で入力しないようご注意下さい。



3. 訪問先でメイン画面より検査リストをクリックして下さい。
一度保存した患者さんが表示されますのでご入力する患者さんを選択し、検査をクリックしてください。
プラークまたはポケットを入力して下さい。



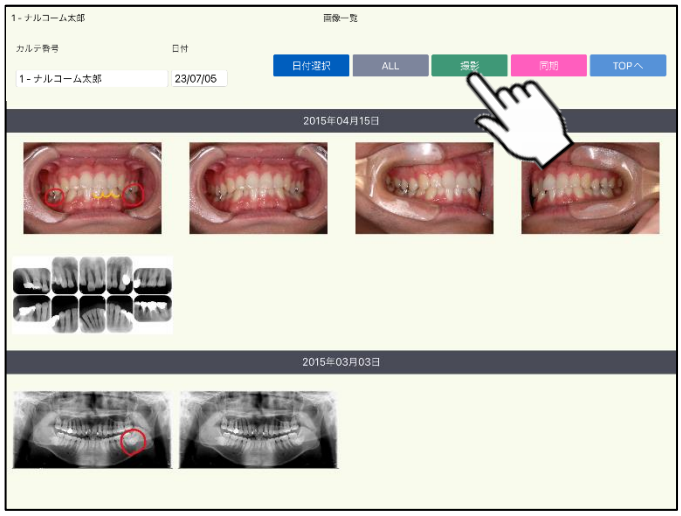
4. 院内に戻られましたら、院内の Wi-Fi に接続頂き検査リストから再送信をクリックして達人プラス 6 にデータを送信して下さい。
※先に保存された入力されていないデータに上書きされます。

画像一覧



1. 院内の Wi-Fi に接続時、画像が表示されます。
外出先に持っていく画像の左上〇をクリックして下さい。オフラインに保存されましたと表示され☑が入ります。

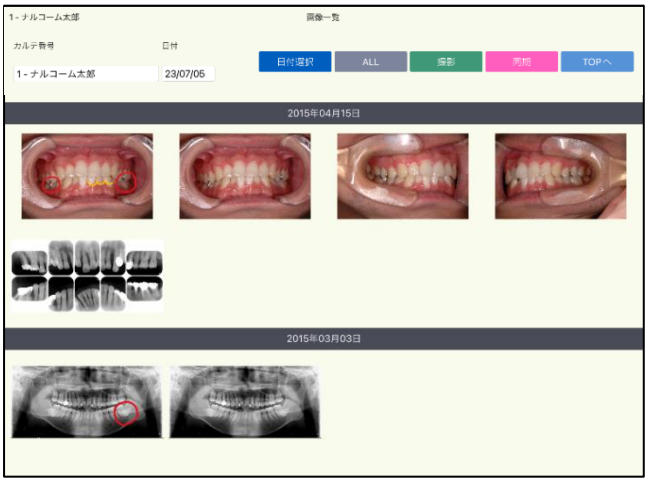
※外出先で撮影する場合、1 枚以上画像がオフラインに保存されている必要がございます。



2. Wi-Fi が切断された状態ではオフライン保存された画像のみ表示されます。

＜撮影する場合＞
院内での使用と同様に 撮影 をタップし撮影して下さい。

3. 撮影後、写真を使用をタップするとオフラインに保存されましたと表示され保存されます。



4. 院内に戻られWi-Fiが再接続された場合は院内の画像の閲覧に戻ります。 同期 をタップすると持ち出した画像で編集があったもの・撮影された画像は院内に送信されます。変更・編集がないものは送信されません。